TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝投光器取扱説明書

保管用

対象機種		器具質量	適合ランプ（別売）	フード（別売）	ガード（別売）	フィルター（別売）	ポールアダプター（別売）	スパイク（別売）
直付式	HT-03501NF（K）／MF（K）	1．8kg	（東芝製）MTS35CE-LW/G12 MTS35CE-W/G12	ZL-035F（K）	ZG-035（K）	HT-035（R）（赤） HT-035（G）（緑） HT-035（B）（青）	AD362（2灯用） 直付式のみ	CF-114N 据置式のみ
アーム式	HT-03502NF（K）／MF（K）	2．0kg						
据置式	HT-03503NF（K）／MF（K）	2．0kg						
直付式	HT-15011NF（K）／MF（K）	3．6kg	（東芝製）MTS70CE-LW/G12　CDM-T70W/830 MTS70CE-LW/930/G12　CDM-T70W/942 MTS70CE-W/G12 （東芝製）MTS150CE-LW/G12　CDM-T150W/830 MTS150CE-W/G12　CDM-T150W/942	ZL-150F（K）	ZG-150（K）	HT-150（R）（赤） HT-150（G）（緑） HT-150（B）（青）		
アーム式	HT-15012NF（K）／MF（K）	3．8kg						
据置式	HT-15013NF（K）／MF（K）	3．8kg						

適合ランプについて…器具としては上記ランプが適合しますが、ご使用にあたっては安定器に適合するものをお選びください。

このたびは東芝投光器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

◎照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

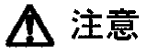
⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具の落下、感電、火災の原因となります。
●電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
●器具と被照射面との距離は３５Ｗ形で０．５m以上、１５０Ｗ形で１．５m以上離してご使用ください。照射距離が指定よりも近すぎると、被照射物の変質、変色、火災の原因となります。
●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。

●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。

改造

●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。〔Ｄ種（第三種）接地工事〕

●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
●この器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください．そのまま使用しますと絶縁不良、器具の落下の原因となります。
●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。
●草や木におおわれる恐れのある場所には取付けないでください。器具の破損・火災の原因となります。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●器具（安定器、ランプ）の定格電圧と電源電圧（定格±６％）は、器具の取り付けの際に必ず確認してください。間違って使用しますと、ランプ、安定器などの短寿命火災の原因となります。
●雰囲気温度が３５゜Ｃを超える場所では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。
●風速６０ｍ／秒を超える場所では使用しないでください落下の原因となります。
●器具に１ｍを超える雪が積もる恐れのある場所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。（使用する場合は必ず除雪を行ってください。）

使用環境

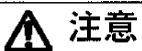
●器具の取り付けには方向性があります。本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。指定以外の取り付けを行うと絶縁不良、感電、部品の焼損の原因となります。
●器具を水平面に取付る場合は、水抜き穴に付属のゴム栓を取付けてください。取付を忘れると浸水、感電の原因となります。
●人がぶら下がったり、引張ったり、押したりするような場所には取付けないでください。
●十分な強度のある天井、壁、床などにしっかりと固定してください。特にアーム式は大きな力が取付部に加わるので注意してください。

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

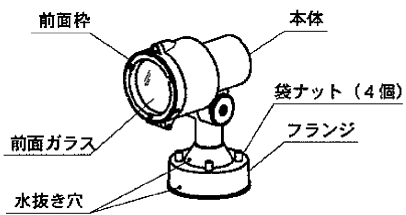
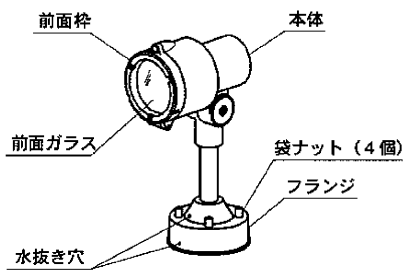
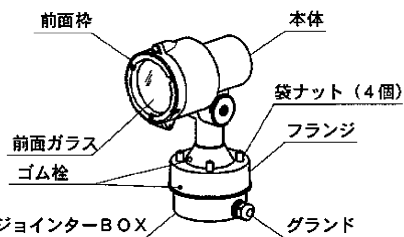
■お客様へ

使用上のご注意

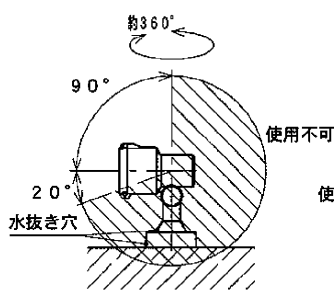
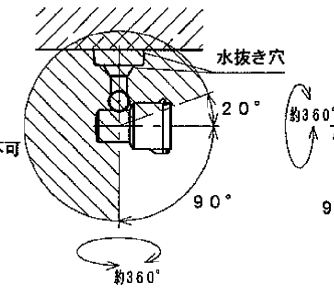
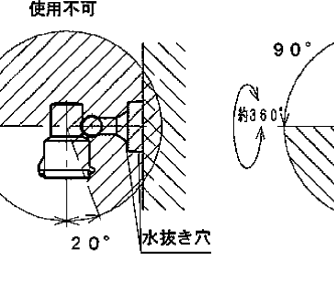
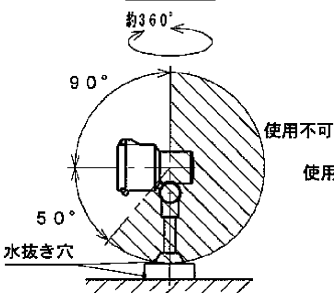
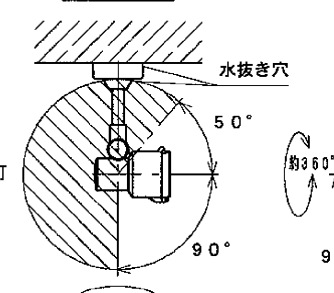
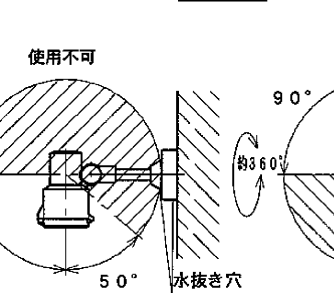
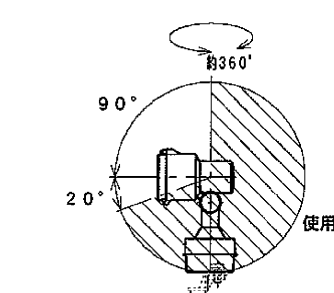
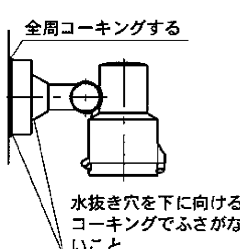
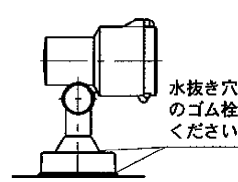
⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、２ｋＶ～６ｋＶの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故、感電の原因となります。
●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット（Ｗ）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
●ランプ交換等により下面枠、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと下面枠、ランプの落下・感電の原因となります。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

●器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布をよく絞って拭いてください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷や腐食の原因となります。
●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

保守

●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約１０年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）
●ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
●無負荷状態およびランプ不点の状態での放置はおやめください。電波障害などが生じる原因となります。
●落雷等の瞬時停電などの際はパルス自動停止機能が復帰しないことがあります。その際は一旦、電源を再投入してください。
●器具上に枯葉、ゴミ、虫の死骸などが溜まらないよう清掃してください。器具の破損、火災の原因となります。

（００９１５２）Ｂ

■各部のなまえ

■器具の取付方向と可動範囲

直付式

下記範囲で取付可能ですが、照射面距離が３５Ｗ形で０．５ｍ・１５０Ｗ形で１．５ｍ以下になる場合は使用できません。

床面取付　天井面取付　壁面取付

約360°
９０°
２０°
使用不可
水抜き穴

注）床面取付の時は水抜き穴２ヶ所に付属
のゴム栓を取り付けてください。

アーム式

下記範囲で取付可能ですが、照射面距離が３５Ｗ形で０．５ｍ・１５０Ｗ形で１．５ｍ以下になる場合は使用できません。

床面取付　天井面取付　壁面取付

約360°
９０°
５０°
使用不可
水抜き穴

注）床面取付の時は水抜き穴２ヶ所に付属
のゴム栓を取り付けてください。

据置式

下記範囲で取付可能ですが、照射面距離が３５Ｗ形で０．５ｍ
・１５０Ｗ形で１．５ｍ以下になる場合は使用できません。

約360°
９０°
２０°
使用不可

注）ゴム栓は取り外さないで
使用してください。

全周コーキングする
水抜き穴を下に向ける
コーキングでふさがな
いこと
器具を壁面へ取付ける場合

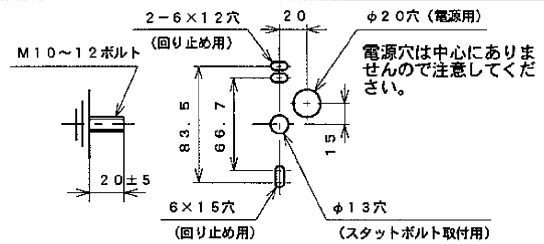
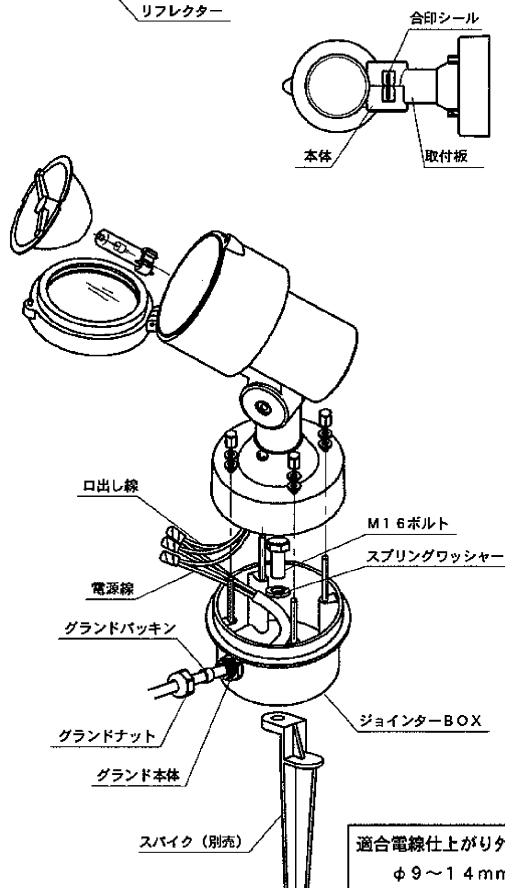
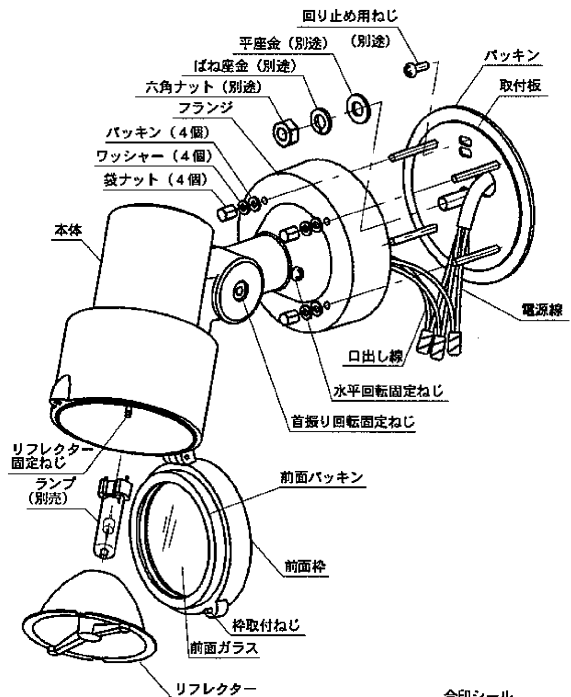
水抜き穴２ヶ所に付属
のゴム栓を取り付けて
ください
器具を床面へ取付ける場合

■器具の取り付けかた

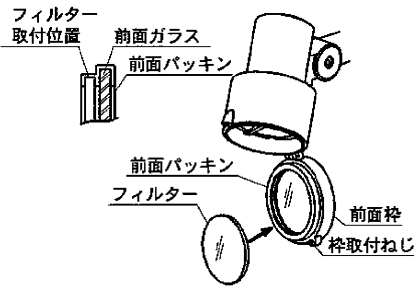
〈直付式・アーム式の取付〉

1. 取付面にパッキンと取付板をＭ１０～Ｍ１２ボルト（別途）にて固定してください。Ｍ４～Ｍ５ねじ（別途）で回り止めしてください。
   取り付けに不備がありますと器具落下の原因となります。また、器具の重量に十分耐えるように取り付け面の確保をしてください。
2. 電源線を取付板より約１５０mm引き出し、器具口出線と結線してください。結線部は自己融着テープを用いて絶縁処理を行ってください。
   絶縁処理を怠ると絶縁不良・感電の原因となります。
   器具と安定器の間のケーブルは６００Ｖビニール絶縁電線と同等以上の耐熱性を有するケーブルを使用してください。また、配線長は使用する安定器の表記にしたがってください。
3. アース線はフランジ内の口出し線（アース線）に接続してください。
   電気設備技術基準によりＤ種（第三種）接地工事を行なってください。
4. フランジを取付板にかぶせ、袋ナットで固定してください。袋ナットは手で緩まない程度に工具で締め付けてください。壁面に取り付ける場合は、フランジの水抜き穴が下になるように取り付けてください。
5. フランジ周囲を全周コーキングし防水処理をしてください。
   器具を床面に取り付けの時は、水抜き穴（２ヶ所）に付属のゴム栓を取り付けてください。
6. 枠取付ねじを外し前面枠（ガラス付）をあけてください。リフレクター取付ねじを緩め、リフレクターを回転させはずしてください。
   ランプをソケットに取り付けてください。
   ランプは器具・安定器に適合した物を必ずご使用ください。
7. リフレクター及び前面枠を本体にしっかりと締め付けてください。
   誤った取り付けかたをすると水、水気の浸入により絶縁不良、感電の原因となります。
8. 水平回転固定ねじ及び首振り回転固定ねじを緩め本体を回転させ、照射方向に合わせてください。
   首振り回転固定ねじは十分に（３回転位）緩めてから動かしてください。本体に引っかかりがある状態では回転させないでください。内部の回転防止ギアが削れ、首垂れの原因となります。
9. 照射方向を合わせたら、水平回転固定ねじ及び首振り回転固定ねじを締め付けてください。添付合印シールを本体とアームにまたがるように貼り付けてください。（メンテナンス時に首振り角度を変更しても元の位置に戻すことが出来ます）本体を前後にゆすりながら、確実に固定されている事を確認してください。

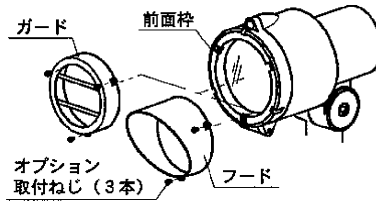
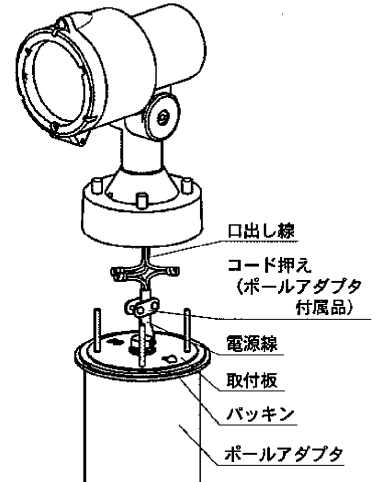
〈据置式の取付〉

1. スパイク（別売）を地面に埋設してください。
   ※水はけの悪い場所や常に水の溜まっている場所には埋設しないでください。スパイクの転倒、水気の浸入により絶縁不良、感電の原因となります。
   ※鉛直面、傾斜面（がけなど）には埋設しないでください。
2. ジョインターＢＯＸを器具よりはずし、スパイクに取り付けてください。
3. 電源線をグランドナット・グランドパッキンを介してジョインターＢＯＸ内に引き込み、ジョインターＢＯＸ上部より１５０mm程度出し、グランドナットを締め込んで電源線を固定してください。
   使用するケーブルは６００Ｖビニール絶縁電線と同等以上の耐熱性を有するケーブルを使用してください。
4. 電源線と口出線を結線してください。結線部は自己融着テープを用いて絶縁処理を行ってください。絶縁処理を怠ると絶縁不良・感電の原因となります。器具と安定器の間の配線長は使用する安定器の表記にしたがってください。
5. アース線はフランジ内の口出し線（アース線）に接続してください。
   電気設備技術基準によりＤ種（第三種）接地工事を行なってください。
6. フランジをジョインターＢＯＸにかぶせ、袋ナットで固定してください。
   袋ナットは手で緩まない程度に工具で締め付けてください。
7. 枠取付ねじを外し前面枠（ガラス付）をあけてください。リフレクター取付ねじを緩め、リフレクターを回転させはずしてください。
   ランプをソケットに取り付けてください。
   ランプは器具・安定器に適合した物を必ずご使用ください。
8. リフレクター及び前面枠を本体にしっかりと締め付けてください。
   誤った取り付けかたをすると水、水気の浸入により絶縁不良、感電の原因となります。
9. 水平回転固定ねじ及び首振り回転固定ねじを緩め本体を回転させ、照射方向に合わせてください。
   首振り回転固定ねじは十分に（３回転位）緩めてから動かしてください。本体に引っかかりがある状態では回転させないでください。内部の回転防止ギアが削れ、首垂れの原因となります。
10. 照射方向を合わせたら、水平回転固定ねじ及び首振り回転固定ねじを締め付けてください。添付合印シールを本体とアームにまたがるように貼り付けてください。（メンテナンス時に首振り角度を変更しても元の位置に戻すことが出来ます）本体を前後にゆすりながら、確実に固定されている事を確認してください。

■オプション部品の取り付けかた

カラーフィルター

1．枠取付ねじを緩め前面枠をあけてください。
2．開閉パッキンにフィルターを取り付けてください。
3．前面枠を締め、枠取付ねじを締め付けてください。

注）カラーフィルターを使用した場合、器具の付近で色が異なる場合があります。この現象はカラーフィルターの特性による物です。壁面照射等で使用する場合は、壁面より0．5m以上離し、更にフードを組み合わせることにより軽減されます。

フード・ガード

1．前面枠のオプション取付ねじ（3本）を外してください。
2．外したねじでガード又はフードを前面枠に取り付けてください。

ポールアダプター（1灯用）

■施工上のご注意

●ご使用中にガラス内面が白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので、柔らかい布等で拭いてください。
●昼夜の温度差などによりガラス内面に結露を生じる場合がありますが、異常ではありません。点灯すれば解消しますので予めご了承願います。

⚠ 安全に関するご注意

●照明器具には寿命があります。
●設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105－1解説による。）
●1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検をしてください。
●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

■保守・点検のために

（施工記録）ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（2）お買い上げ後の取付場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（3）火災、地震、水害、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（5）施工場の不備に起因する故障や不具合
（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2．離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

・修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用修理部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
（セード・グローブは含まれません。）

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120－66－1048（通話料：無料）
受付時間：365日 9：00～20：00
携帯電話・PHSなど 046－862－2772（通話料：有料）
FAX 0570－000－661（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社 照明器具事業部 〒237－8510 神奈川県横須賀市船越町1－201－1 TEL (046) 862－2097 FAX (046) 861－8796

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(009152) B